



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校

新聞部
彦根市金亀町4番7号

宿泊オリエンテーション 2日目

息を合わせて大縄を跳ぶ優勝クラスの2組



レクリエーションで
クラスの団結力がぶつかる

順位	クラス	得点
1	2組	2528
2	6組	1984
3	3組	1808

宿泊オリエンテーション2日目の午後、生徒は長浜バイオ大学ドームへと徒歩で向かい、レクリエーションでクラス対抗の伝言ジェスチャーゲームと大縄跳びに挑んだ。伝言ジェスチャーゲームは各クラスの代表8人が挑戦し、大縄跳びはクラスを2チームに分けて3分間の本番を1回ずつ行った。伝言ジェスチャーゲームの得点と大縄跳びの得点

1年生宿泊オリエンテーション2日目の4月21日の午後、長浜バイオ大学ドームでレクリエーションが行われた。伝言ジェスチャーゲームと大縄跳びでクラスの団結を深めた。

優勝は2組



▲優勝し満面の笑みを浮かべる2組の生徒と先生

2位に大差を付けて優勝を掴んだのは2組だった。伝言ジェスチャーゲームでは得点を獲得できなかったが、大縄跳びで大逆転を見せ優勝を果たした。

HR委員長である澤田翔太君（1-2）は「入学して11日しか経っていないのに、盛り上がったのはすごいと思う。東鬼祭の団合唱でも1位を獲りたい」と意気込んだ。

担任の松林基之先生は「優勝を狙っていたので、頑張ってくれてうれしい」とコメントされた。

（跳んだ人数×跳んだ回数×2の2チームの合計）の合計点数で順位を争った。伝言ジェスチャーゲームは各クラスの代表がお題に沿って多くの人が見守る中行われた。ジェスチャーがされるたびに笑いや歓声が上がった。またジェスチャーをしていた人は恥ずかしがりながらも一生懸命に伝えようとしたり、受け取る人も首をかしげながらジェスチャーの意味をくみ取ろう

とする姿が見られた。その後行われた大縄跳びはクラスが息を合わせて跳んだ。本番前の10分間の練習では各クラスが優勝を狙って真剣に取り組んだ。また本番ではどのクラスからも跳んだ回数を数える声やお互いを励まし合う声、アドバイスする声が聞こえた。あまり跳べなかったクラスもあれば長い間跳び続けていたクラスもあったが、どのクラスも最後まで全力で跳び続けた。

どのクラスも2日間の日程の最後を締めくくったこのレクリエーションを楽しんでいたように見えた。また団結力を高めるといふ宿泊オリエンテーションの目的の1つを達成できた。



▲ジェスチャーで伝える渡邊拓海君（1-5）